

東京都立光丘高等学校同窓会

平成15年度第2回（通算21回）常任委員会議事要旨

2003.12.7.

出席者

学校側：顧問 加藤 竜吾先生（4期生）

役員：会長 樋口 賢 ホームページ担当 勝目 隆義

常任委員：渡辺 護（24期生）

委任状：9通 宛名不明：4通（発信枚数67通）

事業報告関連

1. 平成15年度第1回常任委員会（6月22日）報告
議事内容及び決定事項・確認事項は別紙議事要旨にて確認される。
2. 第27回 文化祭参加報告 9月27日（土）28日（日）
例年通り「同窓会の部屋」写真パネル・卒業アルバム・生徒会誌の展示。
対応：会長 樋口 常任委員／植竹 輝明（25期）・中根 晃平（25期）
3. 同窓会ホームページについての報告
光丘高校同窓会ウェブサイト“h i k a k o u . n e t” 配付資料 参照
4. その他
加藤先生から別紙の通り報告。

議事

1. 同窓会データ管理とのセキュリティーについて
セキュリティー保障マーク I SMS を付与されている会社に変更。
2. 同窓会ホームページのセキュリティーについて
ホームページ担当の勝目がセキュリティーも担当、責任者は樋口。
3. 「在校生への援助金」特別会計設定及び運営方法について
前回までの決定事項
今期（平成15年9月実施）の文化祭から、在校生への援助金として10万円を生徒会へ支出することとした。
会計上の整理として、生徒会から10万円の領収書を受け取るだけとし、個々の領収書の提出は求めないこととする。ただし、使用目的（参加団体頭割り、共通物品の購入）等については、後日生徒会から書面にて報告させることとする。

※過去の在校生への援助金の使用についての整理は、以下の通り。

平成14年度第1回（通算18回）常任委員会（2002. 6. 23.）において、年間10万円の積み立てで援助を行う計画であったが、積立金20万円の13年度において327,600円を支出（正門アーチ）。127,600円以上の積み立てがされるまで援助は見合わせる事を提案。確認をされた。

※今回の在校生への援助金の使用についての整理は、以下の通り。

14年度に10万円積み立てにより、15年度では残額27,600円であり、15年度に在校生への援助を行う場合72,400円までの計算となるが、常任委員会において今期10万円を支出することに大きな問題は発生しないことを確認した上で、今期から毎年10万円を文化祭のために支出することとした。

【報告】

前回までの決定事項をふまえて会長が学校と調整をとったが、現金を受け取ること、任されることについては、受け入れられないとの回答を受けた。

【結果】

よって、在校生に対しては、今まで通り物品での援助とする。

ただし、前回の会議で常任委員から生徒会に任せたいとの意向を受ける形で、援助に対する予算を特別会計とし、特別会計予算内で生徒会に予算要求項目を考えさせる。

4. 第26期卒業生への同窓会入会説明について
会長が対応することで確認された。

5. 役員業務分担について
今回特段の課題はなし。

6. その他、常任委員提出議題
今回特段の課題はなし。

次回開催予定日：平成16年6月 日（ ）